

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 21 日 (2005.4.21)

【公表番号】特表 2002-539781 (P2002-539781A)

【公表日】平成 14 年 11 月 26 日 (2002.11.26)

【出願番号】特願 2000-606725 (P2000-606725)

【国際特許分類第 7 版】

C 1 2 N 15/09

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 35/76

A 6 1 K 38/00

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 47/46

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 43/00

C 0 7 K 16/40

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 7/00

C 1 2 N 9/12

C 1 2 Q 1/48

G 0 1 N 33/15

G 0 1 N 33/50

G 0 1 N 33/53

G 0 1 N 33/566

// (C 1 2 N 1/19

C 1 2 R 1:645)

(C 1 2 N 1/21

C 1 2 R 1:01)

(C 1 2 N 5/10

C 1 2 R 1:91)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 35/76

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 47/46

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	43/00	1 0 5
C 0 7 K	16/40	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 N	7/00	
C 1 2 N	9/12	
C 1 2 Q	1/48	Z
G 0 1 N	33/15	Z
G 0 1 N	33/50	Z
G 0 1 N	33/53	D
G 0 1 N	33/566	
C 1 2 N	5/00	B
A 6 1 K	37/02	
C 1 2 N	1/19	
C 1 2 R	1:645	
C 1 2 N	1/21	
C 1 2 R	1:01	
C 1 2 N	5/00	B
C 1 2 R	1:91	

【手続補正書】

【提出日】平成15年6月20日(2003.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を含むヒトA k t 3タンパク質をコードする単離された核酸であって、ここでその核酸は下記A ~ D :

A . SEQ ID NO: 5 およびSEQ ID NO: 6 から誘導されるオリゴヌクレオチドプライマー対を用いてポリメラーゼ連鎖反応(PCR)により増幅され得る ;

B . ストリンジェント条件下で、SEQ ID NO: 1 に示されるヌクレオチド配列を含む核酸とハイブリダイズする ;

C . SEQ ID NO: 2、そのスプライス変異体およびその対立遺伝子変異体からなる群より選択されるアミノ酸配列を含むポリペプチドをコードする ;

D . 配列Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を有するペプチド内の一つのエピトープに対して産生される抗体に特異的に結合するポリペプチドをコードする、から選択される一つの性質を有する、前記の単離された核酸。

【請求項2】

ヒトA k t 3タンパク質が、SEQ ID NO: 2 に示されるアミノ酸配列を含む、請求項1記載の単離された核酸。

【請求項3】

SEQ ID NO: 1 に示される配列を含む、請求項1記載の単離された核酸。

【請求項4】

オリゴヌクレオチドプライマー対がSEQ ID NO: 5 およびSEQ ID NO: 6 である、請求項 1 記載の単離された核酸。

【請求項 5】

さらに、一つのポリペプチドタグをコードする配列を含み、それによりその核酸が、タグされたキメラ A k t 3 タンパク質をコードする、請求項 1 記載の単離された核酸。

【請求項 6】

さらに、ミリスチル化配列をコードする配列を含む、請求項 1 記載の単離された核酸。

【請求項 7】

請求項 1 記載の核酸を含むベクター。

【請求項 8】

ヒト A k t 3 タンパク質をコードする核酸が、発現コンピテント宿主細胞においてヒト A k t 3 の発現を可能にする発現調節配列と作動的に結合する、請求項 7 記載のベクター。

【請求項 9】

R N A 分子、プラスミド D N A 分子およびウイルスベクターからなる群より選択される、請求項 8 記載のベクター。

【請求項 10】

レトロウイルス、アデノウイルス、アデノ随伴ウイルス、ヘルペスウイルスおよびワクシニアウイルスからなる群より選択されるウイルスベクターである、請求項 9 記載のベクター。

【請求項 11】

請求項 7 記載のベクターを感染させた宿主細胞。

【請求項 12】

請求項 8 記載のベクターを感染させた宿主細胞。

【請求項 13】

細菌細胞、酵母細胞および哺乳類細胞からなる群より選択される、請求項 11 記載の宿主細胞。

【請求項 14】

請求項 11 記載の宿主細胞を培地中、ヒト A k t 3 の発現を可能にする条件下で培養し、次いでその培養からヒト A k t 3 タンパク質を単離することを含むヒト A k t 3 タンパク質の製造方法。

【請求項 15】

配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lys または実質的に同様の配列を含む単離されたヒト A k t 3 タンパク質であって、ここでそのタンパク質は下記 A ~ C :

A . 請求項 1 記載の核酸によりコードされる ;

B . SEQ ID NO: 2、そのスプライス変異体またはその対立遺伝子変異体に示されるアミノ酸配列を含む ; および

C . 配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lys または実質的に同様の配列を有するペプチド内の一つのエピトープに対して産生される抗体に特異的に結合する、
から選択される一つの性質を有する、前記の単離されたタンパク質。

【請求項 16】

SEQ ID NO: 2 に示されるアミノ酸配列を含む、請求項 15 記載の単離されたタンパク質。

【請求項 17】

さらに一つのタグ配列を含む、請求項 15 記載の単離されたヒト A k t 3 タンパク質。

【請求項 18】

さらにミリスチル化配列を含む、請求項 17 記載の単離されたヒト A k t 3 タンパク質。

【請求項 19】

配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lys または実質的に同様の配列を含みそしてヒト A k t 3 タンパク質の断片である抗原ペプチドであっ

て、ここでその A k t 3 タンパク質は下記 A ~ C :

A . 請求項 1 記載の核酸によりコードされる ;

B . SEQ ID NO: 2、そのスプライス変異体またはその対立遺伝子変異体に示されるアミノ酸配列を含む ; および

C . 配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を有するペプチド内の一つのエピトープに対して産生される抗体に特異的に結合する、

から選択される一つの性質を有する、前記の抗原ペプチド。

【請求項 20】

配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたはその抗原断片から本質的になる、請求項 19 記載の抗原ペプチド。

【請求項 21】

請求項 15 記載のヒト A k t 3 タンパク質を特異的に結合する抗体。

【請求項 22】

配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysを有するペプチド内の一つのエピトープを特異的に認識する、請求項 21 記載の抗体。

【請求項 23】

ポリクロナールである請求項 22 記載の抗体。

【請求項 24】

請求項 1 記載の核酸および製薬的に許容し得るビヒクルを含有する医薬組成物。

【請求項 25】

リボソーム、核タンパク質との複合体、脂質またはデキストランからなる群より選択される形態または未処理形態での請求項 1 記載の核酸および製薬的に許容し得るビヒクルを含有する医薬組成物。

【請求項 26】

請求項 8 記載のベクターおよび製薬的に許容し得るビヒクルを含有する医薬組成物。

【請求項 27】

発現調節配列が、哺乳類細胞中において作用性であるプロモーターを含む、請求項 8 記載のベクター。

【請求項 28】

プロモーターが、ウイルス性、細胞性または合成のプロモーターからなる群より選択される、請求項 27 記載のベクター。

【請求項 29】

ゲノム中に請求項 1 記載の核酸を含む、複製欠損の組換えウイルス。

【請求項 30】

ウイルスがレトロウイルス、アデノウイルス、アデノ随伴ウイルス、ワクシニアウイルスおよび HSV ウイルスからなる群より選択される、請求項 29 記載の複製欠損の組換えウイルス。

【請求項 31】

(a) 作動的に調節領域に連結している請求項 1 記載の核酸または

(b) 下記 A ~ C :

A . 請求項 1 記載の核酸によりコードされる ;

B . SEQ ID NO: 2、そのスプライス変異体またはその対立遺伝子変異体に示されるアミノ酸配列を含む ; および

C . 配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を有するペプチド内の一つのエピトープに対して産生される抗体に特異的に結合する、

から選択される一つの性質を有する、配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を含む単離されたヒト A k t 3 タンパク質を含有する細胞死抑制用薬剤。

【請求項 3 2】

細胞死が低酸素症、アポトーシスまたは壊死から生じる請求項 3 1 記載の薬剤。

【請求項 3 3】

(a) 作動的に調節領域に連結している請求項 1 記載の核酸または

(b) 下記 A ~ C :

A . 請求項 1 記載の核酸によりコードされる ;

B . SEQ ID NO: 2、そのスプライス変異体またはその対立遺伝子変異体に示されるアミノ酸配列を含む ; および

C . 配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を有するペプチド内の一つのエピトープに対して産生される抗体に特異的に結合する、

から選択される一つの性質を有する、配列 Cys - Gln - Gln - Ser - Asp - Cys - Gly - Met - Leu - Gly - Asn - Trp - Lys - Lysまたは実質的に同様の配列を含む単離されたヒト A k t 3 タンパク質を含有する、心筋梗塞または虚血性再灌流障害の治療用医薬。